

平成 30 年度「子どもの居場所」木質空間整備事業について

長野県森林づくり県民税の「子どもの居場所」木質空間整備事業を活用し、根羽保育所に「机と椅子」、根羽小学校に「木のおもちゃ」を導入しました。

根羽保育所



地域材の根羽すぎ、根羽ひのきを使用した椅子とテーブル

椅子（6脚）

杵材には根羽ひのきを使用し強度を図り、直接触れる座面板、背板には、温かみがある根羽すぎを使用しました。

テーブル（12台）

天板には傷に強い根羽ひのきを使用し、脚は補強材を使用し強度を図った。脚には保育園児でも持運びが出来るようにボールキャスターを使用しました。

根羽小学校



木のおもちゃ

小学生に、木の魅力を五感で簡単に感じとれる機会を普及させ、併せておもちゃとしての利用だけでなく、林業等の勉強材料としても活用しながら、子供の時から根羽村の森林や木材に親しみを持つ機会をつくり、自分たちの住む根羽村の魅力を実感させていきたい。

動く木のおもちゃ

(大型タイプ) スパイラルタワー

(小型タイプ) れんきゅう・揺ら木・まわり木・木の音・C型おとし・球おとし
きのみ・ふたり・かんきゅう・揺れ木